

「中小企業の支援を考えるシンポジウム」にパネリストとして参加

～ 近畿財務局等主催のシンポジウムに金融機関を代表して参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、6月16日（木）に開催された近畿財務局等主催の「中小企業の支援を考えるシンポジウム 第5弾！！」のパネルディスカッションに地域金融機関を代表して参加しました。

同シンポジウムは、対面とオンラインのハイブリッドで行われ、111名の金融機関関係者等が参加しました。第1部の基調講演に続き、第2部では「ウィズコロナ・アフターコロナにおける事業者支援」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。当金庫企業支援部の職員がパネリストとして登壇し、中小企業活性化パッケージや地域金融機関の本業支援の状況等の説明など、活発な意見交換を行いました。

当金庫は、今後ともウィズコロナ・アフターコロナにおいて経営課題に直面する事業者に対し、さまざまなサポートメニューによる支援に取り組み、お取引先の持続的発展に寄与するとともに「地域密着による課題解決No.1」の信用金庫を目指してまいります。

記

1. 開催日 令和4年6月16日（木）
2. 開催場所 大阪弁護士会館2階会議室
3. 式次第
 - ・第1部 基調講演
演題「事業者支援態勢構築プロジェクトについて」
講師 島田佳樹氏（近畿財務局理財部 金融調整官）
 - ・第2部 パネルディスカッション
「ウィズコロナ・アフターコロナにおける事業者支援
～経営者に寄りそった支援の在り方について～」
コーディネーター：小林寛治氏（大阪弁護士会中小企業支援センター事務局長 弁護士）
パネリスト：四辻明信氏（大阪府中小企業活性化協議会 統括責任者補佐）
田中賢治氏（大阪信用保証協会 企画統括部 副部長）
常田英貴氏（日本公認会計士協会近畿会 公認会計士）
永田 守氏（大阪弁護士会 中小企業支援センター委員 弁護士）
阪井誠一郎（当金庫 企業支援部長）
 - ・第3部 無料法律相談会
4. 主催 近畿財務局、近畿弁護士会連合会、大阪弁護士会



パネルディスカッションの様子



発言をする阪井部長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

